

会報

# みらい

目次	p.1	・望まれる生活の再構築を目指して ～在宅リハビリテーションサービスの紹介～
		・各種大会結果報告 ステージ発表
	p.2	・各種大会結果報告 ローリングバレーボール大会 作品展示・販売 卓上競技大会

発行人：神奈川県身体障害施設協会 代表者：田中 誠一 編集：広報委員 印刷：アテイン

## 望まれる生活の再構築を目指して ～在宅リハビリテーションサービスの紹介～

れいんぼう川崎は、川崎市宮前区東有馬の緑豊かで閑静な住宅地にあります。「選ばれる福祉サービスの提供」を方針に掲げて、施設入所支援、生活介護、短期入所、在宅支援室（自立訓練・在宅リハ等）の各事業を運営し、身体障害者支援施設として「望まれる生活の実現」をめざして必要な支援に取り組んでおります。スタッフにはリハ医を中心にセラピストが常勤していることから、いずれの事業においても福祉と医療のリハビリテーション専門職がチームにより支援を提供します。ニーズ分析からリハ評価とカンファレンスを経て支援計画を策定し、契約に基づいて一定期間支援を提供するものです。異なる専門職が多角的な視点による評価を行い、課題解決に導くマネジメントを進め、利用者の生活の中で支援を提供できる点が特色となります。紙面ではそのひとつ、在宅支援室の機能をご紹介します。

総合相談窓口には、地域の相談支援センターや関係機関、病院などからの在宅復帰や社会参加に関する相談が多く、専門的な二次的評価・相談機関としての役割を果たしています。直接ご本人やご家族からの相談も多く、適切に施設支援につなぎます。必要な場合は

在宅リハサービスを開始し、リハ医やセラピストによるリハチームが生活や活動場面を訪問し評価を実施します。その後はソーシャルワーカーが中心となりマネジメントを進め、担当専門職が課題解決に取り組みます。日中活動支援事業は、個々のリ

ハ評価に基づく目標設定を掲げて、有期限の通所支援を提供するものです。社会活動や再就労への支援、アクティブな活動支援等、生活の再構築を目標とします。そこでは事故や疾病による身体障害や高次脳機能障害の方が多く通所され、本人のみならず家族や就労先・支援事業者等の関係者を含めて支援を行います。卒業された多くの方が社会的な活動や地域生活を再開され、当事者同士の自主活動やボランティアとして時々来所される方もおられます。

紹介しました取り組みは、川崎市における地域リハビリテーションシステムの推進体制の基盤となっています。支援を利用される方々の多くは、あたり前だった日常の中で、自分や家族に突然起こった現実に困惑し、障害受容に悩まれています。だからこそひとり一人の思いに寄り添い、生活の再構築をめざせる機会をアシストするのが専門職の役割です。福祉と医療を有機的に活用する中で、基本を



大切にしたい支援があたり前に提供できる施設でありたいと思っています。

川崎市れいんぼう川崎  
所長 平田 雅之



## 各種大会結果報告

### ステージ発表

11月28日（土）、真っ青な秋晴れの中、第21回ステージ発表が神奈川リハビリテーションセンター体育館にて執り行われました。それぞれの施設の入居者・利用者が日々練習に励み、衣装も考え、入場曲までもアレンジし、このステージ発表を楽しみにしていたことと思います。

「あるがままの自分で」ステージに立つのは、緊張したり恥ずかしかったり、時には声もかすれることだってあるかもしれません。それでも一所懸命は皆同じ。大声が響き渡った合唱、創作太鼓の迫力、けい太とこう太の演奏に合わせた「ひまわりの約束」等、「あるがままの自分」を披露することが出来たと感じています。

当日ご来場いただいた皆様をはじめ、会場をお貸しいただいた神奈川リハビリテーションセンター、七沢更生ライトホームの皆様、各施設の文化委員の皆様、ご協力ありがとうございました。

平成27年度身障協ステージ発表賞名一覧

シャローム浦上台	全身全霊 努力の横綱賞
水平線アトム	ごきげんなダンクシュート賞
足柄療護園	心をつないだがっちりスクラム賞
湘南希望の郷、湘南希望の郷ケアセンター	逆転満塁ホームラン賞
神奈川ワークショップ	気合の一本背負い賞
アガベ壱番館	響きあう音のトリプルアクセル賞
ソーレ平塚	寒さにも負けないあたたかな歌声の大ジャンプ賞
丹沢レジデンシャルホーム	見どころ満載トライアスロン賞
ソーレ平塚ケアセンター	美しきコーラスのハットトリック賞
七沢更生ライトホーム	迫力の鮮やか一本勝ち賞



文化委員会 湘南希望の郷 施設長 森 淳